

報道機関各位

2019年3月22日
株式会社マックス

今年の長～いGWは、お肌もゆっくりお休みを！
“仏様パックのやまと cosmetic” から “お肌の10連休パック” を
2019年4月1日（月）より、100セット限定で発売します。

～ ビーガン仕様でインバウンド需要にも対応。在庫切れにつき緊急で追加製造をしてご提供します～

スキンケア・ボディケア・ヘアケア製品の化粧品製造を行う株式会社マックス（本社：大阪府、製造拠点：奈良県、代表取締役社長：大野 範子）は、産学官連携で開発した奈良県・農産物配合のご当地ビーガンコスメ“やまと cosmetic（コスメティック）シリーズ”から「お肌の10連休パック（洗顔石鹸と美容パックの10日分のお得なセット）」を2019年4月1日（月）より、100セット限定で発売します。この“仏顔になれる美容パック”は、特に海外からのインバウンド需要の拡大で、2月11日の発売日から僅か1か月で3,000個が在庫切れとなりましたが、緊急で追加製造して対応することになりました。

販売は、楽天市場やamazonなどからインターネット通販限定で行います。

お肌も休んで、めざせ仏顔美人

やまと cosmetic

お肌の10連休パック

※仏顔とは、私のように柔らかな顔つき。やさしい顔。



■発売概要

名称：やまと cosmetic お肌の10連休パック

発売：2019年4月1日（月）～ 価格：4,860円（税込／送料無料） 数量：100セット

販売：やまと cosmetic ブランドサイト (<https://www.yamatocosmetic.jp/>) より、ネット通販（楽天市場、Yahoo!ショッピング、amazon、他）で販売

内容：10日分の洗顔石鹸と美容パックのセット品 ※ラッピングパック付き

- ・柿の葉配合洗顔石鹸（25g×1個）※泡立てネット付き
- ・米発酵液配合美容マスク 仏様 Ver（一枚入り×10個）

※1 日本における“女性を美しくするための化粧品”の起源は、大陸から当時の朝廷である奈良へ白粉や紅などを使った化粧法が入ってきて発展したとされています（古事記・日本書紀）。

※2 ビーガンとは、肉・魚・乳製品を避ける完全菜食主義のことで、革製品などの日用品も含めて、動物製品を一切使用しない思想です。現在、欧米を中心に急速に市場が拡大しています。

■【参考資料】産学官連携開発「やまと cosmetic」シリーズの概要



発売：2019年2月11日（月）／建国記念の日（祝日）

品目：洗顔石けん 680円、美容液 1,000円、美容液マスク 500円（価格は税別で、オープン価格のためお店によって異なります）

販売路：①ご当地限定パッケージを含む商品／奈良県を中心とした関西のお土産店や宿泊施設を中心に販売
※関西以外は、奈良県アンテナショップ「奈良まほろば館（東京都中央区日本橋室町 1-6-2）」のみで常時販売を実施
②通常パッケージ商品／マックスインターネット通販で販売
※やまと cosmetic ブランドサイト（<https://www.yamatocosmetic.jp/>）からも、それぞれのモールにリンク
③今後も、関西のお土産店、宿泊施設、空港、SA、等で取り扱い店舗を拡大予定

開発背景：マックスは、奈良県に約30年前から事業所を展開して、現在では9割以上の製造を奈良工場で行っています。そしてこれからの時代の進むべき道として、地域との共存共栄が不可欠であると考え、地域貢献の一助となるような新規事業の検討を行うことになりました。

その中で着目したのが、「日本の化粧」の歴史を紐解くと、飛鳥・奈良時代に大陸とのつながりで化粧品の利用が盛んになり、現在の化粧文化の基盤^{*1}が築かれたことです。そして奈良県には、今でもやまと時代から脈々と引き継がれた豊かな自然が存在しています。そこで、コスメに配合する成分を、やまと時代から続く奈良県の農産物主体とすることで、農産物（ブランド食品）を知っていただく機会を創出すると共に、「やまと時代の歴史的情緒」まで感じていただけるこれまでに無いコンセプトのコスメが出来上がると考えました。

またマックスでは、これまで主にデオドラント（体臭対策）を目的とした多くの柿渋配合の化粧品製造を行ってきた中で、柿の高い抗酸化性にも着目。国内でもあまり研究が進んでいなかった柿の成分による美容効果を立証することで、県産農産物の新しい付加価値を創出できると考えました。

更に、県産農産物（植物）を配合することにより、非動物性成分とすることで、世界的潮流であるビーガン^{*2}仕様のコスメとなり、現在、奈良県でも拡大しているインバウンド需要にも対応できると考えました。

研究開発：この活動は、2018年度に奈良県より「平成30年度 高付加価値獲得支援補助金事業」の支援を得て、複数の県産農産物から美容成分を配合した商品化の検討をスタートしました。その中でも主要特徴成分の一つである「柿の葉」や「柿の実」は、高い抗酸化作用（老化防止）が見込まれることから、柿の研究を行ってきた近畿大学農学部と連携をして、肌への有用性（アンチエイジング）の共同研究も合わせて行っています。

■会社概要

株式会社マックス

明治38年創業（今年で115周年）の化粧品メーカーで、古くは小学校の手洗い石けんとして知られる“レモン石鹸”を多く製造し、その後、液体洗淨料や粉体の入浴剤など、新しい剤型にも取り組み、現在ではスキンケア、ボディケア、ヘアケア製品の製造販売へと幅を広げています。ほぼ全ての商品を自社製造し、その9割以上を奈良事業所で生産しています。

【認定】経済産業省「はばたく中小企業300社2018」、「地域未来牽引企業」、大阪府「大阪のものづくり看板企業（匠企業）」

本社：〒581-0084 大阪府八尾市植松町2丁目9番29号
奈良事業所：〒634-0831 奈良県橿原市曾我町12番4号
東京支店：〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-1-1 浅田ビル2階
代表：代表取締役社長 大野 範子／創業：1905年（明治38年）3月
電話：072-994-5050（代） F A X：072-994-4531（代）
U R L：<http://soapmax.co.jp/>

事業内容：化粧石けん・薬用石けん（医薬部外品）・液体石けん（ボディークリーム・入浴剤（医薬部外品）・液体洗淨料・シャンプー・リンス）等の製造・企画・販売。

地域未来牽引企業



はばたく 2018



大阪の元氣！ものづくり企業